

大人としての自覚と責任胸に 新成人飛躍誓う

平成28年度市成人式

市成人式が8月15日、西根地区市民センターで行われました。28年度の市内の成人式の対象者は、計305人で、うち206人が式に出席。スーツや華やかなドレスに身を包み晴れて大人の仲間入りを果たした新成人が門出を喜び合いました。

式では、田村正彦市長が「夢や希望を持つことが充実した人生を送る素になる。成人式をそのことを考える機会にしてほしい」と、期待を込めてあいさつ。続いて、新成人を代表し、県立大ソフトウエア学部3年の阿部蕉太さん、西根中卒の「生まれ育った八幡平市を魅力あるまちにして、後世に引き継ぐことがわれわれの使命。また、夢や目標をかなえていけるような自己実現の力を持った人間になりたい」と、誓いの言葉を述べました。

式終了後は、市商工会青年部長の工藤光栄さんが「青年部活動による地域貢献『ハチマンタイラーのこれまでの歩み』と題し、記念講演。新成人激励のため、岩鷲護神ハチマンタイラーも駆け付け『ふるさとである八幡平市のことを誇りに思い、一緒にこのまちのために頑張ってもらえればうれしい』と、言葉を贈りました。
新成人の皆さんはこれからの時代を担う大人としての自覚と責任を胸に新たな一歩を踏み出します。



各出身中を代表して5人の新成人に、今の率直な気持ちやどのような大人になっていきたいかなどを漢字一文字で表現してもらいました。

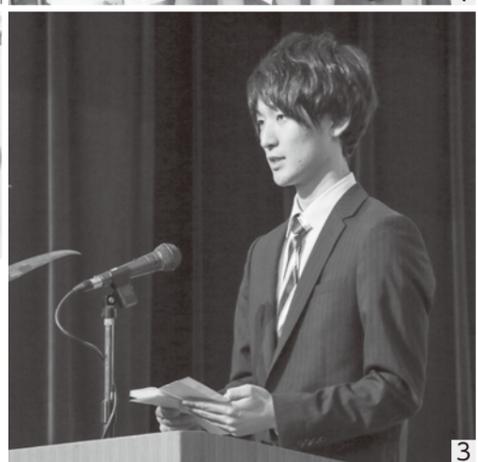
社会人として自分の仕事を。チームワークを要求する。一人前にできること。される職場に身を置いて目標に日々奮闘している。先輩や上司についていきつつ、いつかは頼られるような存在になりたいです。

滝川 凌さん(21) 野口 千葉市川市在住 盛岡セイコー工業(株)勤務



西根一中卒

将来の夢は高級時計を組み立てられる人材になること。それかなえるため、懸命に頑張っています。



1_ 記念撮影をする新成人。旧友との再会に笑みがこぼれる。2_ 新成人に激励の言葉を贈るハチマンタイラー(右)。3_ 新成人を代表し誓いの言葉を述べる阿部蕉太さん。4_ 成人を祝って気合いのワンショット。5_ 真剣な面持ちで式典に臨む新成人

高橋 実華子さん(20) 南寄木 宮城県仙台市在住 宮城教育大教育学部3年

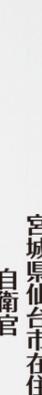


松尾中卒

小学校の先生を目指して、大学で学んでいます。成人した実感はまだないですが、社会に飛び立つ前には芯のある大人になりたいです。

目下の目標は、教員採用試験を受験し合格すること。そのため日々勉強に取り組んでいます。将来は、子どもたちに慕われ、憧れられるような、そして、夢を与えられる存在になりたいです。

田村 克樹さん(20) 松川 宮城県仙台市在住 自衛官



西根中卒

僕は今、ついたばかりの実の状態でだと思っています。これから個々の色を付けていき、実が熟するまで社会生活を送っていくわけです。自分で言ったことやったことの責任は取れるように、また、自分よ

がりにならず周囲のことも見られる人間になりたいです。将来は、自分の力で組織を良くしていきたい。責任ある階級へと上っていきたいです。かなえられるよう、充実した日々を送っていきます。

三浦 かなさん(20) 日瀬通 市内バス会社勤務



田山中卒

社会人1年目。大人としての自覚は少しずつ芽生え始めてきたところです。今は女磨きにいそしみ、夢は幸せな家庭を作ること。将来に希みを持って日々過ごしていきたいです。

成人式で友人たちと再会できたことがうれしい。

安代中卒 看護師として県内での就業が決まっていますが、国家試験に合格する必要があるため、今は猛勉強中です。将来は岩手に貢献できるような人材になりたいです。



田鎖 聖人さん(20) 新町中央 盛岡市在住 看護専門学校3年

大人としての実感がまだなかったですが、今日を起点に気が引き締まりました。再出発の日としたいと思います。